

会津嶺新春公開講座

プロフィール

1959年生まれ

専業農家（かすみ草や季節の花々を栽培）

- 郷土史、地域研究をフィールドワークにし、会津学研究会代表を務める
- 三島町史編纂委員・集落誌調査委員
- 2020年「別冊会津学 暮らしと植物繊維」が日本自費出版文化賞特別賞受賞



県内でも高齢化率が高い昭和村。この村では近年、村外からの移住者が増えており、転出より転入が上回るという「転入超過」の状態になっている。都会の人や若者が昭和村の魅力に惹かれる理由とは何か。からむしやかすみ草栽培の普及でその土台を作りあげてきた菅家博昭氏に大いに語っていただく。

日時 令和4年1月22日（土） 開場13時30分 開演14時00分

場所 ホテルニューパレス 3F 大広間
（会津若松市中町2-78）

定員 100名 入場無料



北日本印刷株式会社 〒965-0844 会津若松市門田町一ノ堰字村西580-11
Tel: 0242-26-6222 FAX: 0242-26-5603
E-mail: sales1@knpgateway.co.jp

お問い合わせ

講師

菅家

博昭氏

（昭和村文化財保護審議会 委員長）

演題

「わが昭和村を語る」

からむし、かすみ草、基層文化を考える

主催：あいづね情報出版舎有限公司 共催：北日本印刷株式会社・歴史春秋出版株式会社
後援：福島民報社・福島民友新聞社